

建設業会計処理に特化した「会計 WAO」登場

統合型ERP「建設WAO」のサブシステムとして建設業務と連動

プレスリリース 2024年11月26日

株式会社チェプロ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：福田玲二、以下「チェプロ」）は、同社の統合型ERP「建設WAO」のサブシステムとして、建設業会計に特化した会計ERP「会計WAO」を開発し、2025年3月より販売を開始します。

建設業では着工から引き渡しまで工事期間が長く、他業種とは異なる特殊な会計基準「建設業会計」が定められています。建設業会計には、一般会計には使われていない勘定科目や独特のルールがあり、高度で熟練した業務スキルが必要です。

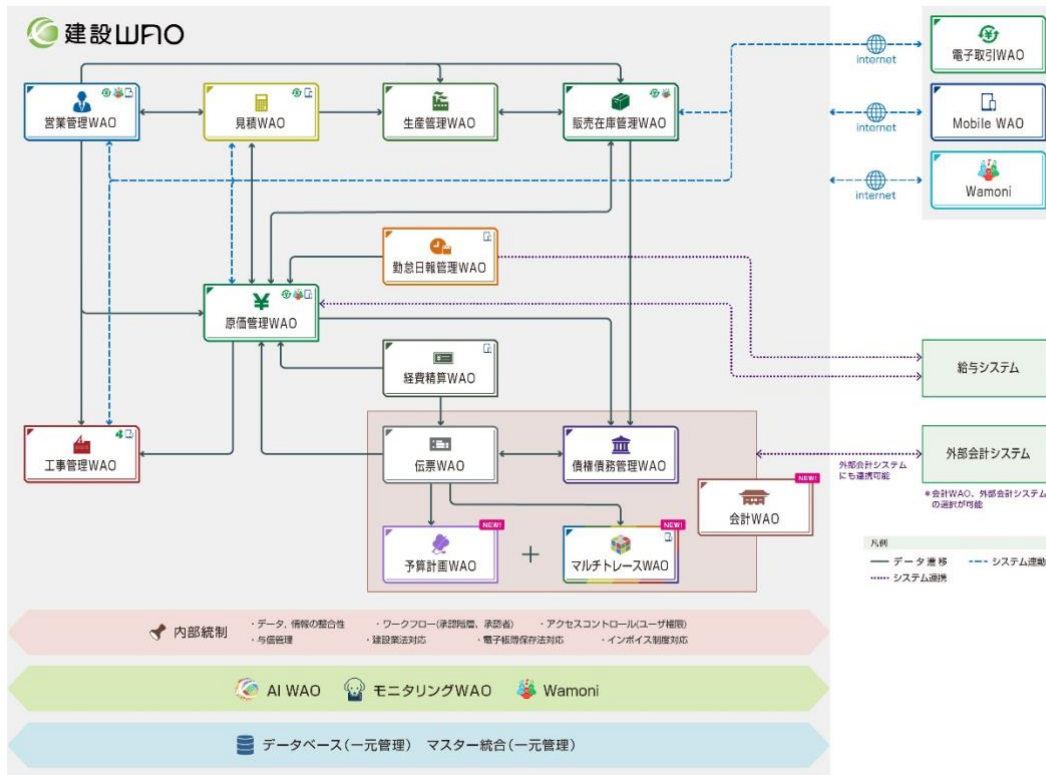
建設WAOでは営業管理、見積、原価管理、工事管理、経費精算など一連の建設業務を支援する各サブシステムを提供しています。現行の会計業務を支援するサブシステムとしては、勘定科目伝票入力を行う「伝票WAO」ならびに振込、小切手などの買掛管理などを行う「債権債務管理WAO」を提供しています。

このたび、予算計画策定を支援する「予算計画WAO」ならびに仕訳情報をトレースできる「マルチトレースWAO」を新たにサブシステムとして開発し、伝票WAO、債権債務管理WAOと合わせて、仕訳から決算処理まで一貫した会計処理が行える「会計WAO」を提供します。

建設WAOでは各業務で発生するデータや帳簿をデータベースに統合し、プロジェクト案件情報として一元管理しており、会計WAOによって仕訳から決算処理まで一連の会計業務の大幅な生産性向上が実現できます。

■会計WAO

- ・ 建設業特有の建設業会計に完全対応。一般会計処理を行う会計ERP機能も実装
- ・ 伝票WAO、債権債務管理WAO、予算計画WAO、マルチトレースWAOの4つのサブシステムから構成され、これらが連動し、月次決算、四半期決算、期末決算処理が可能。入力条件を変えて各決算のシミュレーションも可能
- ・ 様々なセグメント処理を行う管理会計を実現
- ・ 会計監査に必要な、各諸官庁提出帳票及びデータ出力可能



■「建設WAO」概要

「建設WAO」は、クラウド型システムでありながらクライアント/サーバ型システムと同等の快適な操作性と、クラウド上での高速かつ大量のデータ処理を実現するシステムで、建設業に特化したERPパッケージです。

「建設WAO」は、建設業特有の業務とニーズを熟知し現場の実務に合わせて作られました。見積、原価管理や工事管理に加え、営業、生産、販売在庫、債権債務、電子取引などの業務を一元管理できることが特長です。

また、データや情報の整合性、ワークフロー、アクセスコントロール、建設業法対応、高度なトレーサビリティ機能がシステム設計、制御されているため、導入することにより内部統制とコンプライアンスを強化します。

「建設WAO」に搭載されている独自のウェブ通信インターフェース技術Visual WAOは、日本、米国、中国、韓国、欧州12カ国を含め、16か国で特許を取得。高速レスポンスと優れた操作性を提供し、ハードウェア構成および運用管理もシンプルに構築でき、業務効率の改善と運用負荷の低減を実現します。

■会社概要

社名：株式会社チェプロ (<https://www.chepro.co.jp/>)

代表者：代表取締役社長 福田 玲二

所在地：東京都新宿区西新宿 8-1-2 PMO西新宿 10階

設立：1997年3月3日

資本金：8,530万円（2024年3月31日）

事業内容：

- ・建設業の未来をつくる統合型ERP「建設WAO」の開発・販売
- ・ソフトウェアのコア技術および開発ツールの開発・販売
 - 1) Webシステム開発のための新テクノロジー「Visual WAO」
 - 2) 簡易BIプラス帳簿ツール「Play@ (プレイア)」
- ・トータルシステムコンサルティング